取扱説明書

Forest Notes

BLUETOOTH ACTIVE SPEAKER

型名 YG-FA30HV Forest Notes

YG-FA2HV Forest Notes *mini*

Bluetooth®

JVCKENWOOD

お買い上げありがとうございます。

⚠ご使用の前に

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

LYT2621-001A

Forest_130219.indd 1 2013/02/20 12:53:06

森の音をリアルタイムに聴く

インターネット接続された機器から、

無線で森の音をつなげています。

……………………………………
＜詳しくはこちら＞
Forest Notes ホームページ
http://www.forestnotes.jp
……………………………………

※ マイク設置箇所は設置候補地も含むイメージです。

Forest_130219.indd 2 2013/02/20 12:53:08

でのお申し込み

Forest_130219.indd 3 2013/02/20 12:53:12

もくじ

はじめに……5
お取扱いのご注意……6
準備……9
付属品一覧……10
各部の名称とはたらき……11
充電のしかた……13
使用する機器との接続（BLUETOOTHのペアリング）……14
使い方……17
操作方法……18
電源を入れる……18
接続機器側で音声を再生する……19
音量を調節する……19
電源を切る……19
充電残量を確認する……20
外部機器を接続する……21
困ったときは……23
その他……25
電波について/商標……26
仕様……28
保証とアフターサービス/その他……31

Forest_130219.indd 4 2013/02/20 12:53:12

はじめに

Forest_130219.indd 5 2013/02/20 12:53:12

お取扱いのご注意

● **適温湿度でご使用ください。**

室内の湿気や乾燥により、伸縮、ゆがみ等の変形が生じる場合がありますので、次のような場所での長時間のご使用はお避けください。

- ストーブ等の熱のそばや直射日光のあたる場所
- 冷暖房機器の乾燥した空気の吹き出し口
- 極端に湿気の多い所

製品がゆがんだり割れたりする原因となります。さらに、熱くなった製品をお子様がさわってヤケドをする恐れがあります。

また、高温多湿の部屋では空気が滞留すると、カビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。本機の裏側にも空気が流れるように壁から10 cm以上離し、部屋の換気を充分に行なってください。

● **薬品の使用は避けてください。**

薬品類（酸、アルカリ）、熱等により、製品の木地や塗装が劣化する場合があります。

汚れたときは固くしぼった布で水拭きし、柔らかい布で湿気を完全に拭き取ってください。

● **火気近くでの使用は避けてください。**

ストーブ・コンロ等、火気の近くでは使用しないでください。火災の原因となります。

● **衝撃や大きな力を加えないでください。**

極端な衝撃を与えたり、接合部やネジどめ部分に無理な力を加えないでください。また、本機の上に乗ったり座ったりしないでください。破損したり、ケガの原因となります。

Forest_130219.indd 6 2013/02/20 12:53:12

● 修理・改造をしないでください。

ご自身での修理及び改造は製品の強度を弱め、ケガの原因となります。破損、変形した場合は、安全のため使用しないでください。

● 置く場所について、キズや変色等を考慮ください。

机・テーブル、フローリングや畳の床等に置く場合、キズをつける恐れがありますので、敷物を敷いたり、製品の底に付属のフットを貼ってご使用になることをおすすめします。
また、置かれる場所の素材や使用状態によっては、色が落ちて染み付いたり変色する場合がありますのでご注意ください。
製品には天然の木材を使用しているため、木材特有の成分（タンニンなど）が表面に現れることがあります。（タンニンには防腐・防虫効果があります。）

● 虫害にご注意ください。

虫害が発生した場合は、放置すると虫害が拡大する恐れがありますので、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。

Forest_130219.indd 7 2013/02/20 12:53:13

森の入り口

「Forest Notes」は森の木（素材）、森の音を楽しむためのスピーカーです。
森や自然とふれあう機会が少なくなった普段の生活の中で、いつでも森の存在を意識できるような仕組みを考えました。

- 日本の森で大切に育てられた木材(栗材)を使用し、日本のクラフトマンの技で、美しい工芸品に仕上げています。優しい肌触りを楽しんで下さい。
- 四季折々の森の音を、リアルタイムに聞くことが出来ます。春には小鳥たちのさえずり、秋には虫の声を、「感じる」ことが出来ます。地方の森と協力して、ネットワークを通して音を届ける仕組みを作っています。

『木目や色は一つ一つ異なります。』

木目や節は「自然のデザイン」であり、木の個性でもあります。一つ一つ違うところが木工品の良さと言えるでしょう。表面色は木目によって左右されますので、写真や見本品と若干異なることをご理解ください。

『無垢の木は呼吸しています。』

木材は「乾燥」という過程を経て作品となりますが、その後も多少空気中の水分を出し入れします。だから木は「あたたかい」のです。

※本機はBLUETOOTH無線技術搭載レシーバー、充電池、木に振動を伝えて音を出す特殊なスピーカー(エキサイター)を内蔵しています。

Forest_130219.indd　8　2013/02/20　12:53:13

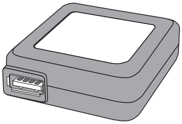
準　備

Forest_130219.indd　9　2013/02/20　12:53:14

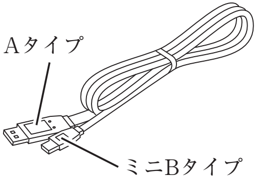
付属品一覧

お使いになる前にお確かめください。

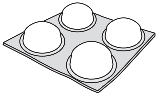
- **ACアダプター（1個）**



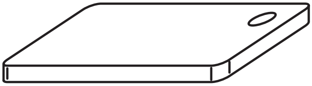
- **電源ケーブル（USBケーブル）（1本）**



- **フット（4個）**
  キャビネットの底面四隅に貼り付けてください。
  －汚れを拭き取ってから取り付けてください。



- **着脱式カバー（YG-FA30HVのみ）**

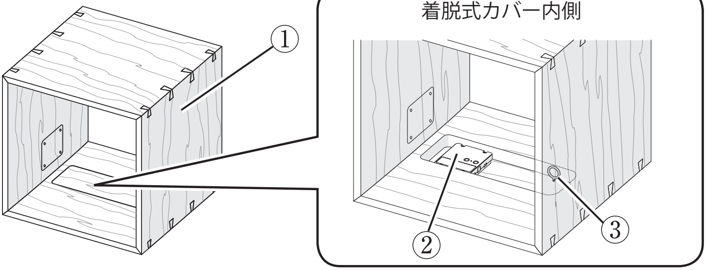


- **安全上のご注意（保証書）**

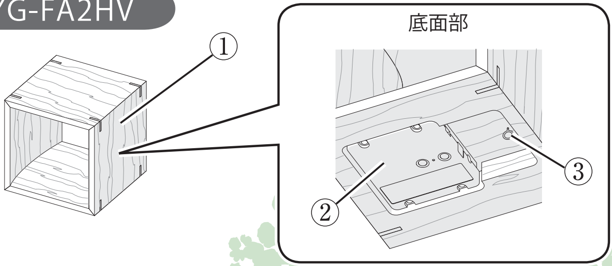
Forest_130219.indd　10　　2013/02/20　12:53:14

各部の名称とはたらき

YG-FA30HV



YG-FA2HV

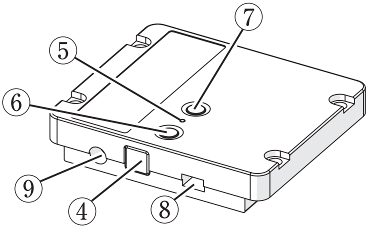


- レシーバーユニットが底面になる向きでお使いください。

① キャビネット	スピーカーの振動板を兼ねた木製のキャビネットです。
② レシーバーユニット	BLUETOOTHの受信及びオーディオアンプの機能をもつレシーバーユニットです。 (詳細⇒ 次ページ)
③ 転倒防止フック	転倒防止用にひもを取り付けるフックです。 • 転倒しないよう、充分な強度のひもをお使いください。 • 本機をぶら下げての使用はしないでください。

Forest_130219.indd 11 2013/02/20 12:53:15

レシーバーユニット



④ ⏻ （電源キー）	電源のON/OFF、BLUETOOTHペアリングモード、充電残量表示などの操作を行います。
⑤ （表示部）	LEDインジケータによる「青」「紫」「赤」の点灯・点滅の組合せで、さまざまな状態の表示を行います。
⑥ VOL ＋（音量アップ）	音量を上げるときに使用します。
⑦ VOL －（音量ダウン）	音量を下げるときに使用します。
⑧ DC IN	USB端子（タイプミニB）です。充電時の電源供給用に使用します。
⑨ LINE IN （外部入力）	ステレオミニプラグ用のジャックです。有線スピーカーとして使用する場合に使用します。

表示部のLEDインジケータについて

本文中の説明を以下のように表しています。

「青のLED → 青」「紫のLED → 紫」「赤のLED → 赤」

- 早い点滅：青紫赤
- 消灯と点滅時間変化の組合せ：青○紫○青

Forest_130219.indd　12　2013/02/20　12:53:16

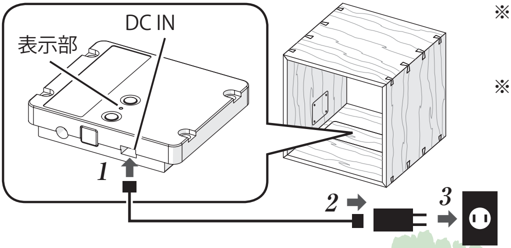
充電のしかた

1 **着脱式カバーをはずす（YG-FA30HVのみ）**

2 **付属の電源ケーブル（USBケーブル）のミニB側をレシーバーユニットのDC INに接続する**

3 **付属のACアダプターと電源ケーブル（USBケーブル）のA側を接続する**

4 **ACアダプターをコンセントに接続する**



※ イラストはYG-FA30HVを使用しています。

※ YG-FA2HVのレシーバーユニットはキャビネットの底面にあります。

- 底面の穴から電源コードを通せます（YG-FA30HVのみ）。
- 本機を傾けたり持ち運ぶときは、着脱式カバーが落下するのを防ぐため、あらかじめカバーをはずしておいてください（YG-FA30HVのみ）。

■ 表示部

充電中	：赤
充電完了	：消灯

ご注意

- 充電は必ず本機の電源が「OFF」の状態で行なってください。
- 付属のACアダプター以外は使用しないでください。
- 満充電には約 6.5 時間かかります。
- 充電は10時間以上続くと止まります。
- USB端子は充電・給電専用です。音声データを本機に入力することはできません。
- ACアダプターを接続して使用するときは、付属のフットを底面に取り付けて、電源コードをはさまないようにしてください。

Forest_130219.indd 13 2013/02/20 12:53:17

使用する機器との接続（BLUETOOTH のペアリング）

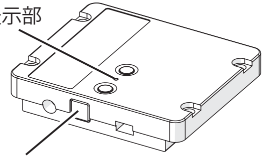
この操作は初めて本機を使用する場合や、新しいBLUETOOTH機器に接続する場合に行います。

- 始める前に本機の充電を行なってください。
  （充電のしかた⇒13ページ）

本機をペアリングモードにする

電源「OFF」の状態で電源キーを押し続ける

⬇３秒後
「♪ソラシド」のメロディーが流れる
（そのまま押し続ける）
⬇
ビープ音（「ピー」音）が鳴る
表示部：「青」「赤」の早い点滅



青赤青赤・・・・・・・・・・ ペアリングスタンバイ状態です。

Forest_130219.indd 14 2013/02/20 12:53:18

接続機器のペアリングを行う

ペアリングのしかたについて、詳しくは接続機器の取扱説明書をご確認ください。

■ **接続機器：スマートフォンの登録例**

①「設定」→「Bluetooth」の順に選択します。

- Bluetoothが「OFF」になっている場合は「ON」にしてください。

②自動でデバイスが検索され、一覧が表示されます。本機のデバイス名「FOREST NOTES-001」を選択します。

③本機がデバイスとして登録されます。

- パスキーを要求された場合は、「0000」（ゼロが４つ）を入力してください。

Forest_130219.indd 15 2013/02/20 12:53:18

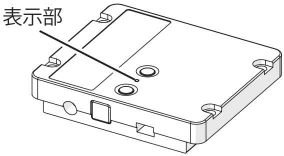
本機と接続機器のペアリングが完了した事を確認する

ペアリングが完了

⬇

短い「ピッ」音が鳴る

表示部：「青」のゆっくりした点滅



青　　青　　・・・・ ペアリング成功です。

- 使用機器は最大８台まで登録可能です。９台以上の機器を登録すると、履歴の古い機器から消去され、新しい機器が登録されます。

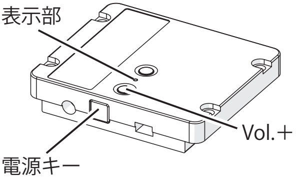
■ ペアリング済みの機器を消去する

電源「OFF」の状態でVol＋ボタンを押しながら電源キーを押す

⬇

ビープ音（「プー」音）が２回鳴る

表示部：「紫」が4回点滅



紫紫紫紫・・・・・・・・・・ 消去完了です。

- ２つのボタンを10秒以上押してください。
- 初期化され出荷時の状態になります。

Forest_130219.indd 16 2013/02/20 12:53:19

使い方

Forest_130219.indd　17　　　2013/02/20　12:53:19

操 作 方 法

[お知らせ]

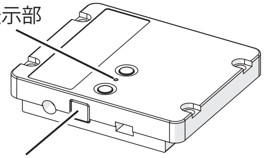
本機は森の音に適した音作りをしているため、音楽の再生には適していません。森や自然の音をお楽しみください。

電源を入れる

電源キーを押し続ける

⬇３秒後

「♪ソラシド」のメロディーが流れる
表示部：「青」が１秒間点灯します。



青 電源「ON」の状態です。

- 本機の電源を入れると、ペアリング済みの接続機器と自動的に接続を行います。
- 接続状態の確認方法については、接続機器の取扱説明書をご確認ください。
- 接続状態の確認例：スマートフォンの場合
  「設定」→「Bluetooth」の順に選択します。

Forest_130219.indd 18 2013/02/20 12:53:20

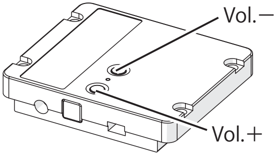
接続機器側で音声を再生する

接続機器側で音声を再生します（BLUETOOTHのペアリングを開始します）。ペアリングについては14ページをご覧ください。

音量を調節する

Vol＋またはVol－ボタンを押す

	Vol＋	Vol－
押す	音量が上がる	音量が下がる
押し続ける	音量が連続で上がる	音量が連続で下がる



- 音が出ているときに音量ボタンを押すとビープ音（「プー」音）が鳴ります。
- 音量が最大/最小になったときは長いビープ音（「ピー」音）が鳴ります。

ご注意

- 音量を適正に設定しないと、本機での再生音にひずみが発生したり、聞き取れない場合があります。お使いになる機器の組み合わせに応じて、適宜音量を調節してください。

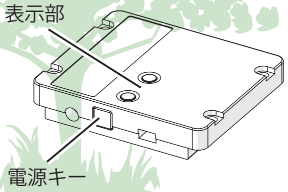
電源を切る

電源キーを押し続ける

⬇３秒後

「♪ファミレド」のメロディーが流れる

表示部：「赤」が１秒間点灯します。



赤
電源「OFF」の状態です。

Forest_130219.indd 19 2013/02/20 12:53:20

充電残量を確認する

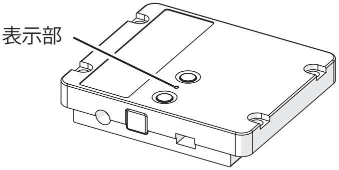
■ 使用中に充電残量が少なくなると、以下のように表示されます

充電残量が少なくなると

⬇

表示部：「赤」のゆっくりした点滅

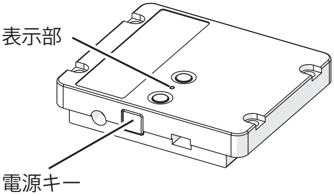
赤（　）赤（　）・・・・



- ACアダプターを接続して使用するか、充電を行なってください。（充電のしかた⇒13ページ）

■ 使用中に以下の手順で充電残量を確認できます

電源キーを短く押す



残量に応じて３パターンの表示を行います。

レベル３：継続使用できます	青	「青」２秒点灯
レベル２：そろそろ充電が必要です	紫	「紫」２秒点灯
レベル１：充電してください	赤	「赤」２秒点灯

外部機器を接続する

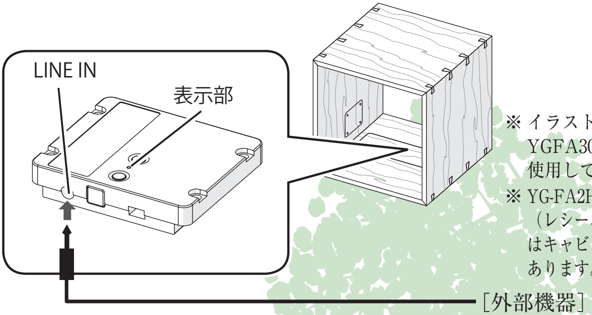
本機のLINE IN（外部入力）端子に市販のオーディオケーブルを接続すると、外部機器の音を聴くことができます。

1 **音量を下げてから電源を切る**

（音量を調節する／電源を切る⇒19ページ）

2 **オーディオ機器を接続する**

市販のオーディオケーブルで本機のLINE IN（外部入力）とオーディオ機器のライン出力（またはヘッドホン出力）を接続します。



※ イラストはYGFA30HVを使用しています。
※ YG-FA2HVのLINE IN（レシーバーユニット）はキャビネットの底面にあります。

※本機側：ステレオミニプラグ（ϕ3.5 mm）

- オーディオケーブルはまっすぐ確実に差込んでください。

次ページにつづく

Forest_130219.indd 21 2013/02/20 12:53:22

3 オーディオ機器を再生する

本機およびオーディオ機器の音量を調節してください。
本機から音声が出力されます。
（音量を調節する⇒19ページ）

ご注意

- 外部機器の接続中は、LINE IN（外部入力）の接続が優先となり、BLUETOOTHのワイヤレス機能は使用できません。
- 外部機器の接続中は、ボタンを操作したときの確認音は出ません。
- 電源が「OFF」のときにオーディオケーブルを接続すると、自動で本機の電源が入り、入力が LINE IN（外部入力）に切り換わります。
- オーディオケーブルを本機からはずすと、本機の電源は自動的に「OFF」になります。

Forest_130219.indd 22 2013/02/20 12:53:23

困ったときは

お困りのときは、下記のQ&Aをご確認ください。
また、問題の多くはForest Notesホームページ<http://www.forestnotes.jp>から最新のQ&A情報をご覧いただくことで解決できます。
解決できない場合は JVCケンウッドカスタマーサポートセンター（⇒31ページ）にお問い合わせください。

■ 電源が入らない

• 電源キーの押し方が適切でない	➡ 電源キーを３秒以上押し続けてください。 （電源を入れる⇒18ページ）
• 充電されていない	➡ 充電残量を確認し、充電をしてください。 （充電残量を確認する⇒20ページ） （充電のしかた⇒13ページ） ➡ すぐに使用したいときは、ACアダプターを接続してお使いください。

■ 音がでない

• 電源が入っていない	➡ 電源を入れてください。 （電源を入れる⇒18ページ）
• 音量がゼロになっている	➡ 本機または接続機器側の音量を上げてください。 （音量を調節する⇒19ページ）

Forest_130219.indd 23 2013/02/20 12:53:23

困ったときは　～つづき～

■ BLUETOOTHのペアリングができない

• ペアリングモードになっていない	➡	一度電源を切ってから、電源キーを押し続けてペアリングモードにしてください。 （使用する機器との接続 （BLUETOOTHのペアリング） ⇒14ページ）
• すでに登録済みの機器と通信している	➡	通信を切断して電源を切ってください。

■ BLUETOOTHの接続ができない

• ペアリングされていない	➡	一度電源を切ってから、ペアリングをしてください。 （使用する機器との接続 （BLUETOOTHのペアリング） ⇒14ページ）
• BLUETOOTHの動作が不安定で、音が途切れたりする	➡	送信機器側をリセットしてください。

■ 上記の処置をしても正しく動作しないときは

電源ケーブル（USBケーブル）をはずした状態で、電源キーを押しながら電源ケーブル（USBケーブル）を差込み、電源キーを離してください。

Forest_130219.indd　24　2013/02/20　12:53:24

その他

Forest_130219.indd　25　　2013/02/20　12:53:24

電波について

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています（または、受けた部品を使用しています）。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
  －分解/改造すること
- 本機は2.4GHz帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、当社カスタマーサポートセンター（⇒31ページ）にご連絡頂き、混信回避の処置等についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社カスタマーサポートセンター（⇒31ページ）へお問い合わせください。

Forest_130219.indd　26　2013/02/20　12:53:25

- 製品に表示している周波数表示の意味は以下の通りです。

2.4 FH 1

2.4： 2.4GHz帯を使用する無線機器です。
FH： FH-SS変調方式を表します。
1： 電波与干渉距離は10mです。
■■■：全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

使用可能距離は見通し距離約30 mです。
鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんでトランスミッターとレシーバーを設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。

- 下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。
  - 2.4GHzの周波数帯域を利用する無線LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。
  - ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CSチューナー、VICSなどのアンテナ入力端子を持つAV機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。
- 本機は電波を使用しているため、第3者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

商標

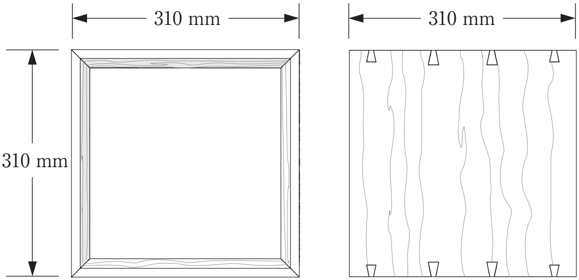
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc が所有する登録商標であり、株式会社JVCケンウッドは、これらの商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。

Forest_130219.indd 27 2013/02/20 12:53:25

仕　　様

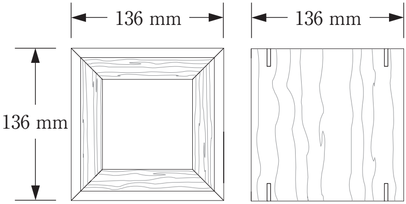
■ キャビネット部

• YG-FA30HV



質量：4.0 kg

• YG-FA2HV



質量：0.6 kg

※寸法・質量は付属のフットを除いたキャビネットのみの数値です。
※木製品（栗材）のため、寸法や質量は変化することがあります。

Forest_130219.indd　28　　2013/02/20　12:53:26

■ スピーカー部

使用スピーカー	エキサイター 2個（YG-FA30HV）※1 1個（YG-FA2HV）※2 ※1 YG-FA30HVは2チャンネルです。 ※2 YG-FA2HVは1チャンネル（R）です。

■ アンプ部

実用最大出力	2 W （YG-FA30HV） 1 W （YG-FA2HV）
ライン入力	ステレオミニジャック

■ BLUETOOTH部

通信方式	Bluetooth® ver. 2.1+EDR
出力	Class 1
最大通信距離	約 30 m（ただし送信側がClass1の機器の場合） ※通信距離は送信側の機器の性能や、周囲の環境に依存して変化します。
使用周波数帯域	2.4 GHz帯
周波数拡散方式	FHSS
対応プロファイル	A2DP
対応コーデック	SBC
対応コンテンツ保護	SCMS-T方式
伝送帯域（A2DP)	20 Hz - 20000 Hz （44.1 kHzサンプリング時）

Forest_130219.indd 29 2013/02/20 12:53:27

仕　　様　～つづき～

■ 電源部・その他

電源	専用バッテリー充電式（USB） 入力：DC 5 V
消費電力	2.5 W
持続時間（満充電時）	約 7 時間（YG-FA30HV）※ 約 10 時間（YG-FA2HV）※
充電時間	約 6.5 時間（YG-FA30HV） 約 6.5 時間（YG-FA2HV）

■ ACアダプター （型名：AA-R514）	入力：AC 100 V　50/60 Hz 出力：DC 5 V 1 A

※バッテリー持続時間はJEITA（電子情報技術産業協会）の測定法に基づく数値です。

本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

Forest_130219.indd　30　2013/02/20　12:53:27

保証とアフターサービス

修理に関するご相談につきましては、Forest Notesホームページからご確認ください。（下記ＵＲＬ参照）またはＪＶＣケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

http://www.forestnotes.jp

フリーダイヤル　0120-2727-87

携帯電話・ＰＨＳ・一部のIP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合　045-450-8950

（QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です）

- PCサイトです。
- サイトの内容は予告なく変更になることがあります。
- パケット通信料がかかります。

本機を廃棄するときのご注意

Li-ion00

内蔵電池のリサイクル

本機に内蔵されているリチウムイオン充電池は、リサイクルできる資源ですので、回収にご協力ください。
本機を廃棄するときは、電池の回収方法について当社カスタマーサポートセンター（上記）にご相談ください。

Forest_130219.indd　31　2013/02/20　12:53:28

アクセスコード：

※ アクセスコードはライブ配信のお申し込みに必要です。
大切なものですので、保存しておいてください。

株式会社 JVCケンウッド
〒221-0022　横浜市神奈川区守屋町3-12

© 2013 JVCKENWOOD Corporation

Forest_130219.indd　32　2013/02/20　12:53:28